参考資料２

「東伏見駅周辺地区まちづくり基本計画」について

西東京市では、平成30年3月に東伏見駅周辺において、道路と鉄道の連続立体交差を見据え、踏切が除去された後のまちの将来を考えた『東伏見駅周辺地区まちづくり構想（以降、まちづくり構想）』を策定しました。

現在、まちづくり構想で示した東伏見駅周辺地区の将来像の実現に向けた具体的な取組を示す**『東伏見駅周辺地区まちづくり基本計画（以降、まちづくり基本計画）』**の策定を進めています。

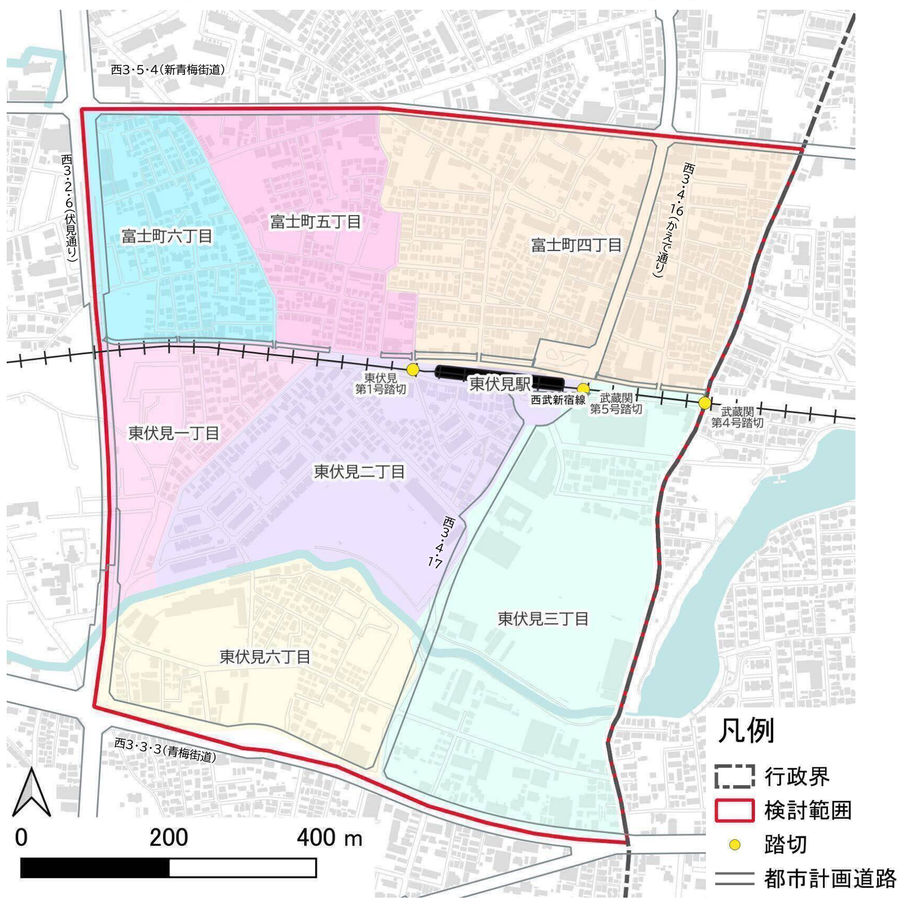
地域住民や大学生で構成する東伏見駅周辺地区まちづくり協議会（以降、まちづくり協議会）やパネル展示型説明会、子ども意見聴取などにおいて、ご意見を伺いながら検討を進め、まちづくり基本計画（案）の取りまとめを行っています。

本説明会では、検討の背景・検討の状況と検討中のまちづくり基本計画（案）の内容をご説明します。

まちづくり基本計画とは

まちづくり基本計画は、まちづくり構想で示す東伏見駅周辺地区の将来像に向け、「西東京市第３次基本構想・基本計画」をはじめ、「西東京市都市計画マスタープラン」や庁内の関係する分野の計画、関連事業との整合・調整を図りながら、より具体的な事業・取組の考え方を示すものです。

【まちづくり基本計画の検討範囲】



本地区は、上図赤枠で囲まれた面積約72.4haの地区です。東伏見一丁目、二丁目、三丁目、六丁目、富士町四丁目、五丁目、六丁目が含まれます。

検討の経緯

平成30年3月 詳細は2枚目

東伏見駅周辺地区まちづくり構想の策定

令和3年11月 詳細は3枚目

連続立体交差事業等の都市計画決定

令和6年3月 詳細は3枚目

連続立体交差事業等の都市計画事業認可取得

令和9年3月（予定） 検討状況は4～7枚目

東伏見駅周辺地区まちづくり基本計画策定

まちづくり協議会やパネル展示型説明会、子ども意見聴取などでご意見を伺いながら検討を進めており、この度まちづくり基本計画（案）を取りまとめました。

『まちづくり基本計画（案）』では
将来像の実現に向け、具体的な取組として
「まちづくりの整備の方向性」
「まちづくりの進め方（ロードマップ）」
をお示しします。

まちづくり基本計画（案）については8～11枚目

計画の位置づけ

西東京市第2次基本構想・基本計画
（平成26年3月）

西東京市第3次基本構想・基本計画
（令和6年3月）

西東京市都市計画マスタープラン
（平成26年3月）

東伏見駅周辺地区
まちづくり構想（平成30年3月）



具体化

西東京市都市計画マスタープラン
（令和6年3月）
立地適正化計画

関連分野の計画
公共施設配置･公共交通･防災･地域福祉･子育て･文化振興･スポーツ推進･産業振興･環境･教育等

関連分野の事業

東伏見駅周辺地区
まちづくり基本計画

まちづくり基本計画が示すもの
- ◆東伏見駅周辺地区におけるまちづくりの整備の方向性
- ◆東伏見駅周辺地区におけるまちづくりの進め方

具体的に展開

- 地域との連携･協働
- 事業者の戦略・アクション
- 個別具体の事業

① まちづくり構想とは？

まちづくり構想とは？

まちづくり構想は、西武鉄道新宿線東伏見駅周辺において、道路と鉄道の連続立体交差を見据え、東伏見駅周辺をもっと住みやすく、いつまでも住み続けたいまちの将来を考え、東伏見駅周辺地区まちづくり懇談会での話し合いのもと、平成30年3月に策定したものです。

にぎわいや魅力の創出、防災・防犯性の向上、住宅地における住環境の維持などのまちづくりを目指し、将来像と5つの分野別方針を定めています。

課題

踏切による歩行者、自転車、自動車交通の分断や交錯

契機

鉄道立体化検討対象区間として選出

課題解決に向けた話し合い

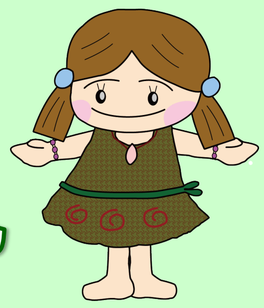
東伏見駅周辺まちづくり懇談会の立ち上げ

将来像と分野別方針



石神井川（しゃくじい）にはぐくまれた里
縄文から未来に続く東伏見

～地域資源を活かしたにぎわいと交流がうまれる安全・安心・快適なまち～



©Ｔ＆Ｋ／西東京市

◇5つの分野別方針◇

駅周辺

○地域の資源などを活かし、にぎわい、交流の活性化を目指します。

■既存商店と連携した新たなにぎわいの形成
■新たな公共施設等の整備
■地域の核としてふさわしい景観・環境づくり

住宅地

○みどり豊かで、快適に暮らし続けられる住環境づくりを目指します。

■良好な住宅地の形成
■幹線道路沿道の土地利用の誘導
■住民と行政によるまちづくり

みどり・水辺・景観

○地域資源を積極的に活用し、人々がにぎわうまちづくりを目指します。

■まち歩き観光の推進

○生活に身近なみどりの保全・創出による環境に優しいまちづくりを目指します。

■みどりの資源の保全・活用

交通環境

○安全で歩きやすく、使いやすい道路などの交通環境の形成を目指します。

■連続立体交差事業の早期実現
■交通結節機能の強化
■円滑な自動車交通ネットワークの形成
■安全で歩きやすい地区内道路環境の形成

防災・防犯

○災害に強く、安全で安心して生活できるまちの形成を目指します。

■災害に強いまちづくり
■安心して暮らせるまちづくり

◇将来のまちのイメージ◇



駅周辺・交通

- にぎわい、交流が活性化された駅周辺
- 連続立体交差事業の早期実現
- 駅前広場の再整備・交通結節機能の強化

住環境

- 快適に暮らし続けられる住環境

みどりと水辺

- 地域資源を活用したまちづくり（まち歩き観光の推進）
- みどりの保全・環境にやさしいまちづくり
- みどりと水のネットワーク

安全・安心

- 地区全体：安全な道路環境災害に強く、安全で安心して生活できるまち
- 広域避難場所・避難広場

道路

- 都市間をつなぎ、都市の骨格を形成する道路
- 市内の主要な道路
- 主要生活道路（通勤・通学、買物などで日常的に利用する主要な道路）
- 行政界

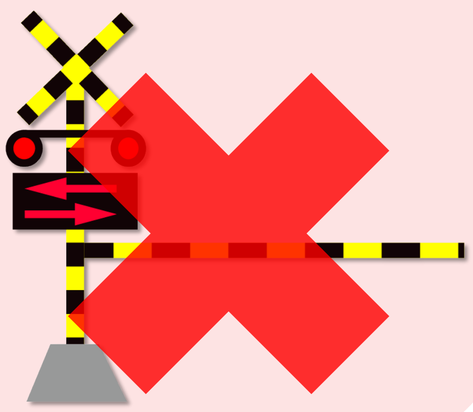
② 連続立体交差事業とは？

連続立体交差事業とは？

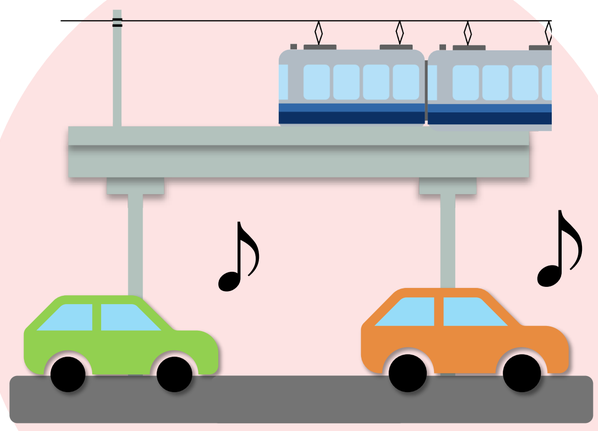
連続立体交差事業は、鉄道を高架化し、道路と鉄道を連続的に立体交差する事業です。これにより、踏切が除去され、踏切での交通渋滞や踏切事故の解消、道路と鉄道それぞれの安全性の向上、地域の一体化が図られます。

西武鉄道新宿線の東伏見駅を含む井荻駅から西武柳沢駅間の約5.1キロメートルの区間は、東京都が施行者となり、事業が進められています。この事業の実施により、19か所の踏切が除却され、踏切での交通渋滞の解消、道路と鉄道それぞれの安全性の向上が図られます。

踏切がなくなる



交通渋滞の解消

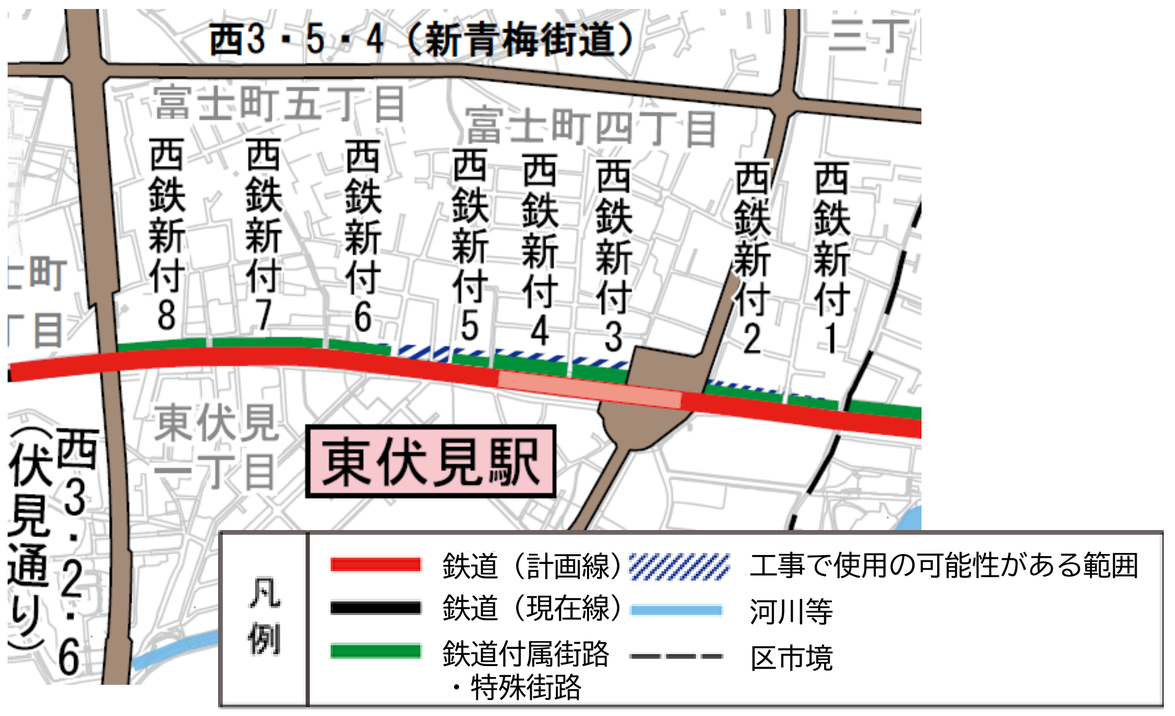


安全性の向上＆地域分断の解消

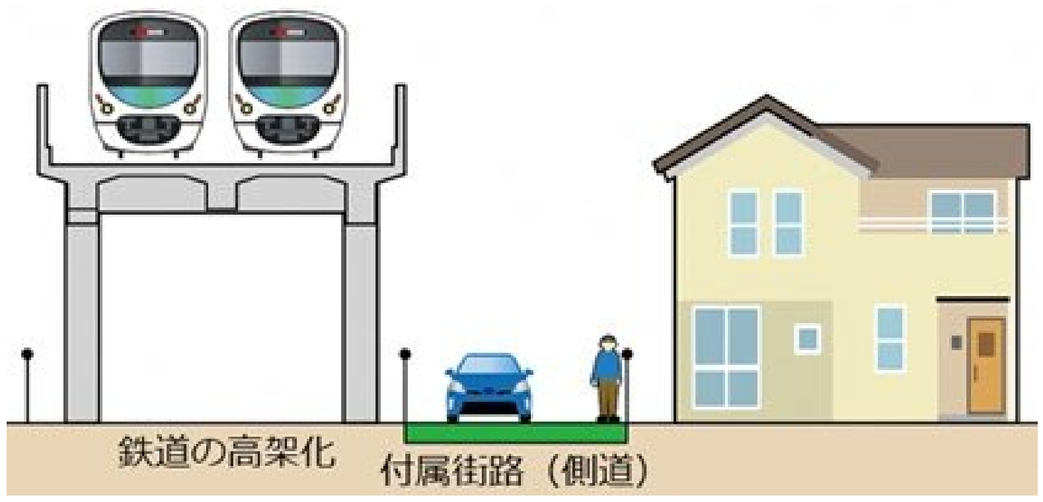


詳しい事業の内容

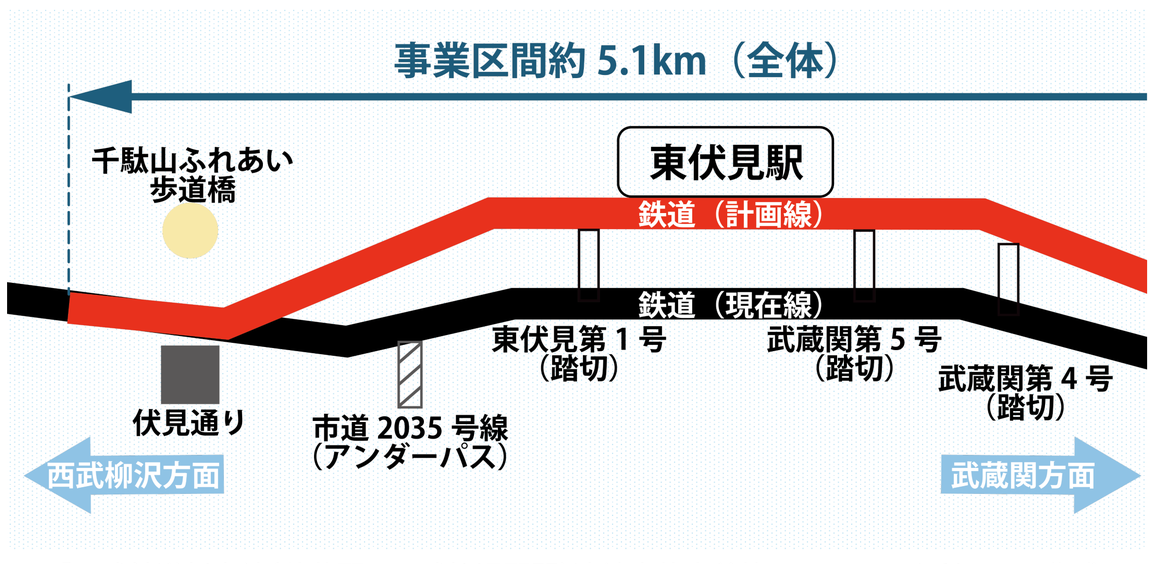
概要	
区間	井荻駅（杉並区）～ 西武柳沢駅（西東京市）
延長	事業区間　約5.1km（全体）
構造形式	高架式（嵩上げ式）及び地表式
駅施設 （東伏見駅）	ホーム延長：約210m ホーム幅員：約3～8m
除去される踏切数	19ヶ所（市内では2ヶ所）
交差する都市計画道路	5ヶ所（市内では0ヶ所）



【平面図】



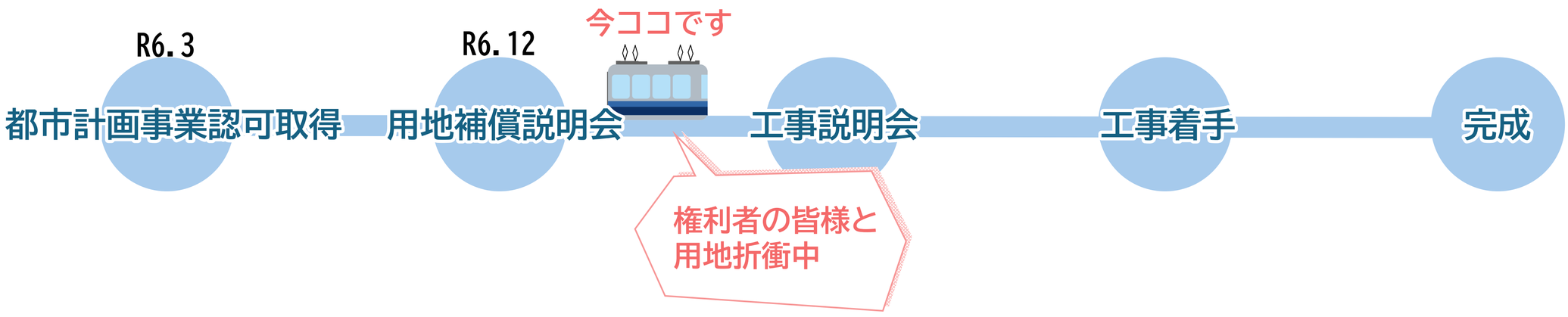
【鉄道の高架と側道のイメージ】



※「西武鉄道新宿線（井荻駅～西武柳沢駅間）連続立体交差等について」を利用して作成
※西鉄新付1・2・7は、東京都施行

【縦断図】

東伏見駅の連続立体交差事業などのスケジュール



③ まちづくり基本計画（案）の検討プロセス

検討体制

東伏見駅周辺地区
まちづくり協議会

意見
協議・調整した内容の提示など

西東京市

検討状況の共有
意見

意見聴取の実施
（パネル展示型説明会・
子ども意見聴取など）

東伏見駅周辺地区まちづくり基本計画 策定

まちづくり基本計画策定までのプロセス

令和6～7年度

第1回 令和6年10月25日
まちづくり協議会・連続立体交差事業の概要、今後のスケジュールについて説明を行いました。

協議会の写真
※HP掲載時は写真を削除

協議会の写真
※HP掲載時は写真を削除

第2回 令和7年2月5日
東伏見駅周辺地区の現状と課題について意見交換を実施しました。

協議会の写真
※HP掲載時は写真を削除

協議会の写真
※HP掲載時は写真を削除

第3回 令和7年6月26日
まちづくり構想に基づく具体的な取組内容について意見交換を実施しました。

協議会の写真
※HP掲載時は写真を削除

協議会の写真
※HP掲載時は写真を削除

第4回 令和7年8月21日
まちづくり構想に基づく具体的な取組内容について意見交換を実施しました。

協議会の写真
※HP掲載時は写真を削除

協議会の写真
※HP掲載時は写真を削除

第5回 令和7年11月12日
東伏見駅周辺地区のまちづくりの整備の方向性・想定される取組について意見交換を実施しました。

協議会の写真
※HP掲載時は写真を削除

協議会の写真
※HP掲載時は写真を削除

令和8年度

第6回 令和8年2月13日
中間まとめ案の内容についてご説明し、意見交換を実施しました。

協議会の写真
※HP掲載時は写真を削除

協議会の写真
※HP掲載時は写真を削除

東伏見駅周辺地区まちづくり基本計画「中間まとめ」の公表

東伏見小学校出前授業（令和8年4月20日）

第1回パネル展示型説明会
（令和8年4月24日、25日）

東伏見小学校出前授業（令和8年6月25日）

第7回 令和8年7月23日
第1回パネル展示型説明会及び子ども意見聴取についてご報告し、まちづくり基本計画（案）について意見交換を行いました。

協議会の写真
※HP掲載時は写真を削除

協議会の写真
※HP掲載時は写真を削除

第2回パネル展示型説明会
（令和8年9月21日、29日）
今回

第8回まちづくり協議会（予定）

第9回まちづくり協議会（予定）

パブリックコメント（市民意見提出手続き）
（予定）

第10回まちづくり協議会（予定）

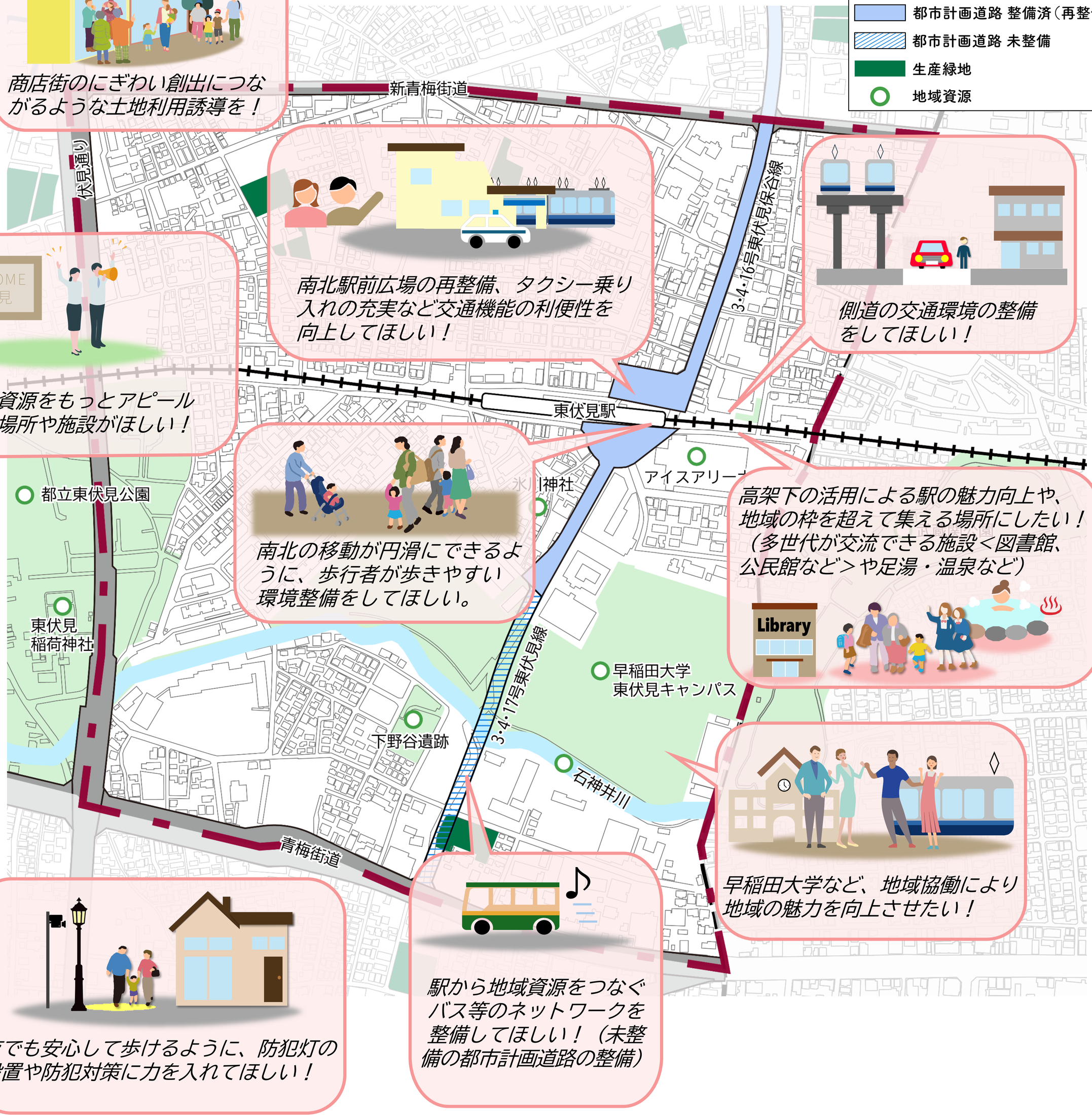
東伏見駅周辺地区まちづくり基本計画　策定
（令和9年3月予定）

③ まちづくり基本計画（案）の検討プロセス

まちづくり協議会でのご意見



商店街のにぎわい創出につながるような土地利用誘導を！



南北駅前広場の再整備、タクシー乗り入れの充実など交通機能の利便性を向上してほしい！

側道の交通環境の整備をしてほしい！

地域の資源をもっとアピールできる場所や施設がほしい！

南北の移動が円滑にできるように、歩行者が歩きやすい環境整備をしてほしい。

高架下の活用による駅の魅力向上や、地域の枠を超えて集える場所にしたい！（多世代が交流できる施設＜図書館、公民館など＞や足湯・温泉など）

早稲田大学など、地域協働により地域の魅力を向上させたい！

夜でも安心して歩けるように、防犯灯の設置や防犯対策に力を入れてほしい！

駅から地域資源をつなぐバス等のネットワークを整備してほしい！（未整備の都市計画道路の整備）

他にも・・・

- *歩行者も自転車も車も、全員が安全で快適に通行できるように整備をしてほしい。*
- *東伏見駅オリジナルの駅周辺空間や、玄関口としてふさわしい駅舎のデザインがいい。*
- *石神井川の氾濫が心配なので、溢水対策をしてほしい。*
- *観光サインや案内看板などを設置し、東伏見の魅力を発信したい。*
- *公園の機能を拡充してほしい。（BBQ、花火、ベンチ増設、ボール遊びができる等）*
- *下野谷遺跡や石神井川などの地域資源を結ぶネットワーク（参道、石神井川緑道）を整備してほしい。*
- *南側に保育園が少ない。*
- *老朽建築物の補助や壁面後退、危険なブロック塀の除去による地震対策をしてほしい。*
- *ホームドアを設置するなど、駅の安全性も高めてほしい。*

などの意見がございました！

③ まちづくり基本計画（案）の検討プロセス

第1回パネル展示型説明会

令和8年度末に策定予定の「東伏見駅周辺地区まちづくり基本計画」の中間まとめが完成した4月に、計画内容の周知やご意見をうかがう機会として第1回パネル展示型説明会を開催しました。その実施内容をご紹介します。

実施概要

【 目 的 】 令和9年3月に策定予定の「東伏見駅周辺地区まちづくり基本計画」の中間まとめをお示しし、ご意見をいただくために開催しました。

【実施方法】 説明会用のパネルを展示し、来場者に対し、職員が説明・ご意見を聴取する方法で実施しました。また、説明会の開催期間中は、市ホームページでも資料を閲覧できるようにし、WEBフォームでも意見を募りました。
※WEBフォームは令和8年4月13日から令和8年5月12日まで受け付けました。 また、令和7年11月17日から令和8年4月12日までの説明会開催期間外は、東伏見のまちづくりに関して広く意見を募集しました。

【日時・場所】 令和8年4月24日（金） 18：30～20：30 東伏見ふれあいプラザ
令和8年4月25日（土） 13：30～15：30 東伏見ふれあいプラザ

【周知方法】 市ホームページ/広報にしとうきょう（4月15日号）/市公式LINE・X（旧Twitter）/東伏見駅周辺地区まちづくりニュース（配布住所：富士町四丁目・五丁目・六丁目/ 東伏見一丁目・二丁目・三丁目・六丁目（検討範囲））

【当日の様子】

説明会の写真
※HP掲載時は写真を削除

いただいたご意見の一部をご紹介します！

計画の記載			いただいたご意見
つどう	①	にぎわいに資する土地利用の誘導	• おしゃれな飲食店がほしい。インスタ映えする街が良い。 • 学生が集まれるお店、カフェ・飲食店、商業施設が少ない。増やしてほしい。
	②	高架下活用の調整	• 高架下に図書館がほしい。 • 食べるところが不足しているので、飲食店やカフェ、パン屋、飲み屋を高架下にいれてほしい。
	③	自転車駐車場再整備・シェアサイクル等促進	• 屋根付きの駐輪場がほしい。
	④	駅舎デザイン検討	• 東伏見が大きく変わるチャンス。外からの来訪者にも「かっこ良い」と思ってもらえるおしゃれな駅になってほしい。
	⑤	バス路線の再編検討	• ３・４・17号線整備を進めて、バス路線を再編し、西武バス・関東バスが乗入れたらよい。
	⑥	ホームドア設置などバリアフリー化	• 安全な駅舎にしてほしい。
すまう	①	にぎわいと共存した土地利用の誘導	• 商店と住宅が共存し、にぎわいがとぎれないようなまちにしてほしい。
	②	良好な住環境の維持・向上	• 北口は落ち着いた住宅地を維持してほしい。
	③	防犯灯・防犯カメラの設置	• 街路灯を増やし、もっと明るい街にしてほしい。
	④	石神井川の護岸整備等の推進	• 石神井川の溢水対策を早く進めてほしい。
	⑤	防災情報の周知徹底	• ソフト面の周知を含め、土砂災害警戒区域への対策をしっかりしてほしい。
いかす	①	地域資源の魅力向上・発信	• これほど多くのランドマークをもつ西武線の駅は他にない！しかし、縄文文化、スポーツなど、何を推すのか不明確なので、ポテンシャルを活かしきれていない。コンセプトを持った駅になるようにしてほしい。
	②	地域協働によるまちづくりの検討	• 早稲田大学・西武鉄道との連携を深めてほしい。 • 引き続き若者や子育て世代の意見を取り入れてまちづくりを進めてほしい。子育て世代を呼び込みたい。
	③	地域資源をつなぐネットワーク構築	• 地域資源同士をつなぐネットワーク整備が重要。
基盤づくり	①	南北交通広場再整備	• 南北がつながりバスで吉祥寺に出られるまちにしたい。 • 交通広場を広げてほしい。車が停車できるスペースが欲しい。待機するタクシーの台数を増やしてほしい。
	②	交差道路の拡幅整備	• 踏切だったところを拡幅してくれるとよい。 • 道路が狭く、渋滞がひどいため解消してほしい。
	③	３・４・17号線（未整備区間）整備	• 広い道路にしてほしい。 • いつ頃整備されるのか。急勾配でカーブしているため、危険なので早く整備してほしい。
	④	サードプレイスの整備	• 目的なくふらっと立ち寄れる場所がほしい。 • 地域のお年寄りが話せる場所・サロン、地域の方々によるイベントなどのお母さん同士が交流できる場所がほしい。 • 自習室やフリースペース、1人でもいけるような場所がほしい。
	⑤	整備済み都市計画道路における道路空間の再配分	• 歩行者、自転車が安全に通行できるような道路にしてほしい。
	⑥	線路北側の側道整備	• 側道の整備に期待。
	⑦	文化財に関連する施設の整備	• カフェを併設するなど下野谷遺跡をもっと人が集まれるような場所に。 • 下野谷遺跡の整備は、空き地利用も含め、単なる拡充ではなく博物館のようなものが必要。

他にも、**「パースがあるとわかりやすい。」「ニュースで周知してくれてありがたい。今後も定期的にお願いしたい。」「計画が計画で終わらないように、計画を実行する具体的なスケジュールを示してほしい。」**などのご意見をいただきました！

③ まちづくり基本計画(案)の検討プロセス

子ども意見聴取(東伏見小学校出前授業)

まちづくり基本計画を策定するにあたり、本市の将来を担い、高架後の東伏見駅周辺を実際に利用する中心の世代である小学生の意見も重要と考え、子ども意見聴取を実施しました。詳しい内容をご紹介します。

実施概要

【 目 的 】 まちづくり基本計画の策定にあたり、東伏見小学校の児童を対象として鉄道高架後のまちのイメージや新たな駅舎デザイン、高架下の活用方法(こんなお店がほしいなど)などについて意見を聴取することを目的として実施しました。

【実施方法】 6年生の「総合的な学習の時間」の<まちの魅力をPRしよう>という単元の中で、東伏見駅周辺で進んでいる鉄道高架化にともなうまちづくりについて市の出前授業を行い、高架後のまちの将来イメージに関する課題を提示し、グループワークを行っていただきました。

【 対 象 者 】 東伏見小学校の6年生

【開催場所】 東伏見小学校

【日時・内容】 令和8年4月20日（月） 10：45～12：00
東伏見駅周辺のまちづくりに関する説明・課題提示
令和8年6月25日（木） 10：30～12：15
児童によるグループワーク成果の発表

【当日の様子】

出前授業の写真
※HP掲載時は写真を削除

グループワークでのご意見の一部をご紹介します！

将来の東伏見駅周辺に対して、以下のようなテーマを提示し、児童が感じることやイメージすることを、グループごとに自由に表現していただきました。
最終的には、グループごとに成果を取りまとめ、発表をしていただきました。

テーマ① 東伏見の良いところ･好きなところを探してみよう！

- *国史跡である下野谷遺跡をはじめ、東伏見稲荷神社、アイスアリーナなど、多様な観光・文化スポットがある。*
- *お祭りがあり、にぎやかさと落ち着きの双方を感じられる。*
- *駅の周りでゆっくりおしゃべりをしたり、休憩できる場所や、子どもが楽しめる施設が少ない。*
- *道路整備の不十分さや東伏見駅周辺の道の狭さ、街灯の少なさが危ない。*

テーマ② 将来の東伏見を考えよう！

- *駅に子ども広場を設けてほしい。*
- *飲食店を作ってほしい。*
- *街灯を増やしてほしい。*
- *地域の魅力である下野谷遺跡をいっぱいアピールしてほしい。*

テーマ③ 高架下にほしいものを考えよう！

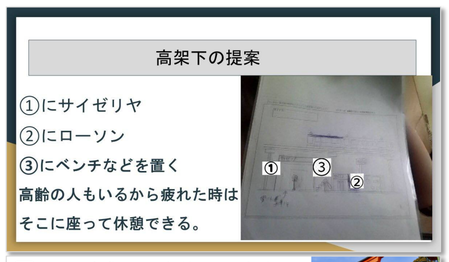
- *手ごろな価格で利用しやすく、多くの人が気軽に食事を楽しむことができるファミレスやファストフード店がほしい。*
- *高架下に公園や休憩できるベンチ、大人から子どもまで自由に利用できるフリースペースがほしい。*
- *手軽に色々なものが買える百円ショップや、衣類や本、生活用品などが揃うお店や大きいショッピングモールがほしい。*
- *観光に来た人がお土産を買えるお土産コーナーがほしい。*

テーマ④ 新しい駅のデザインを考えよう！

- *今の落ち着いた雰囲気（暗い印象はなくす）や鳥居は残してほしい。*
- *部分的にツタ植物などをはやし、自然豊かな見た目や、ウッドパネルにするなど温かみのある駅舎が良い。*
- *下野谷遺跡をコンセプトにした空間にするなど、東伏見の魅力が伝わる駅舎にしてほしい。*
- *マンホールに「しーた」と「のーや」のイラストや、下野谷遺跡のイラストを付けてほしい。*

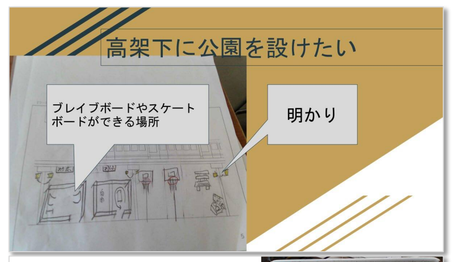
【児童が作成したスライド※一部】



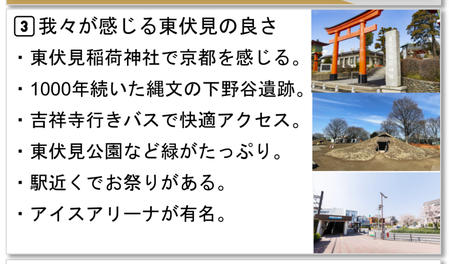


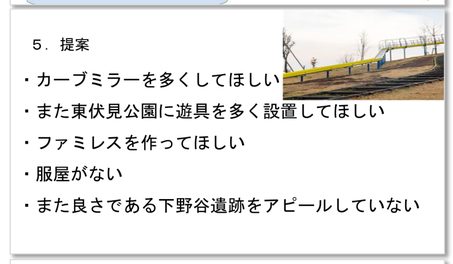




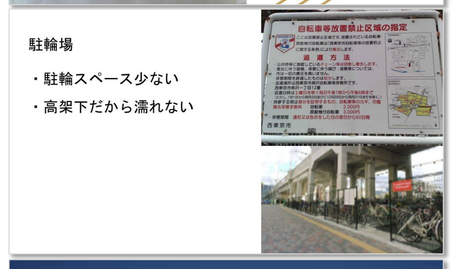








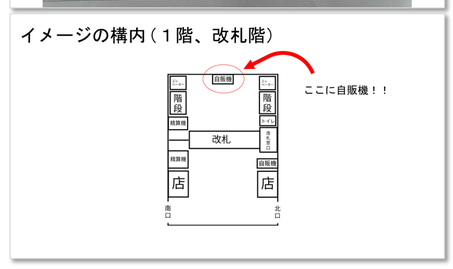














④ まちづくり基本計画（案）の概要

まちづくりのコンセプト

東伏見駅周辺地区まちづくり構想で示す「将来像・分野別の方針」を踏まえ、今後、本地区におけるまちづくりのより具体的な事業・取組を進めるにあたり、基本的な考え方・指針として「まちづくりのコンセプト」を設定します。

東伏見駅周辺地区まちづくり構想

- 分野別方針1　駅周辺の方針
- 分野別方針2　住宅地の方針
- 分野別方針3　みどり・水辺・景観の方針
- 分野別方針4　交通環境の方針
- 分野別方針5　防災・防犯の方針

まちづくり協議会や説明会などのご意見（5～7枚目参照）

まちづくり基本計画（案）

≪ まちづくりのコンセプト≫

つどう　～にぎわい・交流～

・市内外から多くの人が訪れ、にぎわいや交流が生まれるようなまちを目指し、駅周辺等のまちづくりの推進に関する事業・取組を整理します。

すまう　～安全・快適～

・多様な世代にとって住みやすく、安全・安心で日常生活での利便性が高いまちを目指し、良好な住環境の維持・向上に関する事業・取組を整理します。

いかす　～魅力の保全・創出～

・下野谷遺跡や石神井川、東伏見稲荷神社などの本地区に残る個性的な地域資源を活かした魅力的なまちを目指し、地域資源の維持・創出等に関する事業・取組を整理します。

- 基盤づくり -

・本地区での経済活動や暮らしを支える土台として、都市の基盤となる道路や公園、公共施設などの整備に関する事業・取組を整理します。

まちづくりの整備の方向性

「まちづくりのコンセプト」を基に、今後の東伏見駅周辺地区におけるまちづくりを推進していく具体的な事業・取組の方向性を「まちづくりの整備の方向性」として整理します。
また、「整備のイメージ」としてイラストと「今後の進め方（ロードマップ）」を示します。

具体的な事業・取組の推進

④ まちづくり基本計画（案）の概要

まちづくりの整備の方向性

【赤字について】
今まで開催してきた協議会やパネル展示型説明会、子ども意見聴取などでいただいたご意見を踏まえ、修正した箇所になります。
詳しい説明は下記の表をご覧ください！

つどう　～にぎわい・交流～

①都市基盤整備等にあわせて、日常生活の利便性を高める機能をもつ商業施設や市民ニーズを踏まえた施設など、集客・にぎわいの創出に資する土地利用の誘導
②にぎわい・地域の魅力向上・コミュニティ形成の視点や市民ニーズを踏まえた高架下活用に向けた調整
③自転車駐車場の再整備やシェアサイクルの取組など、自転車利用の促進に向けた施策を推進
④東京都及び鉄道事業者との連携による地域のシンボルとなる駅舎のデザイン等の検討
⑤公共交通の利便性向上や来街者の利用促進を踏まえ、都市基盤整備にあわせたバス路線の導入、既存路線の再編を検討
⑥利用者の安全性の向上や円滑な移動のため、ホームドア設置などのバリアフリー化の促進

すまう　～安全・快適～

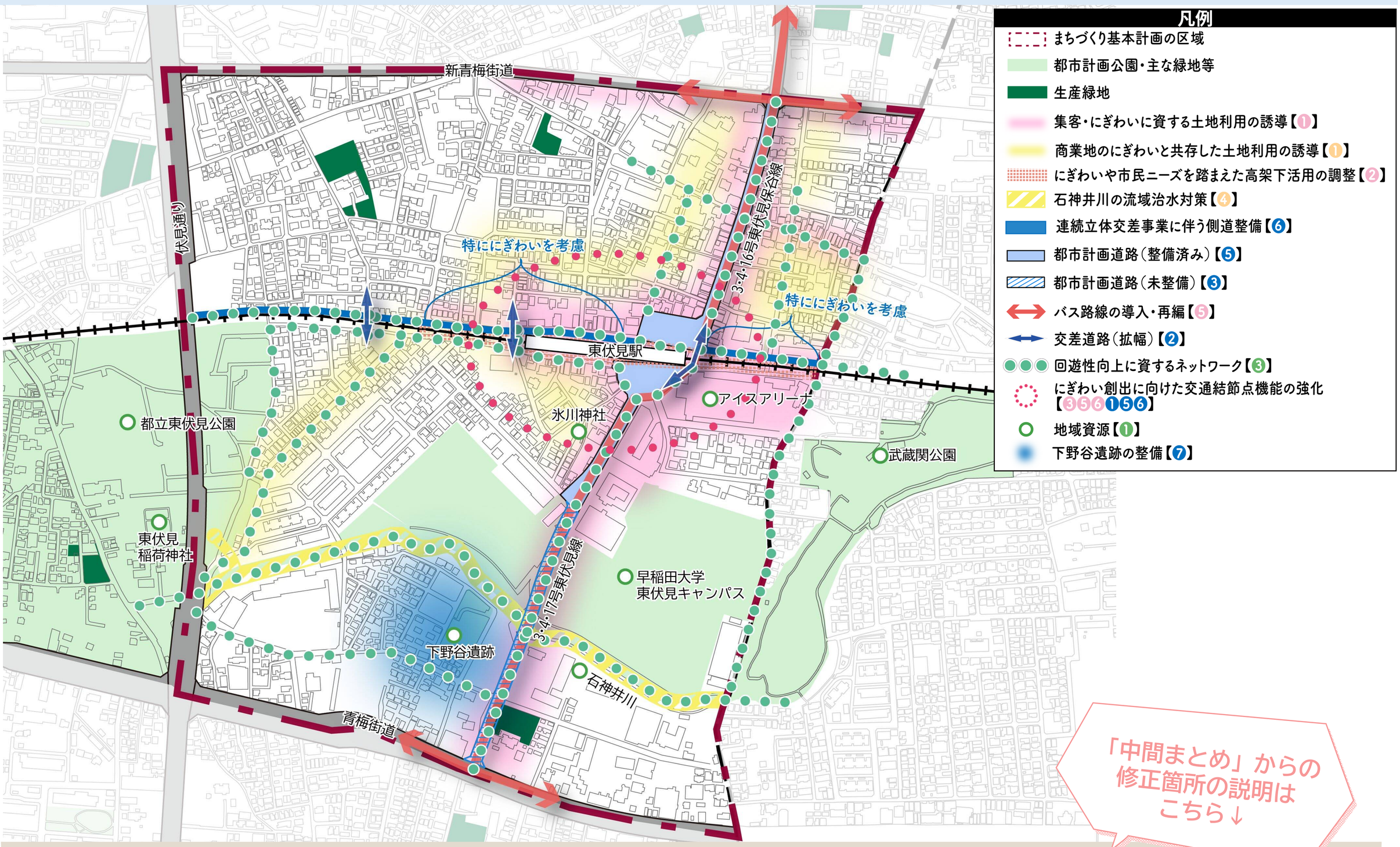
①住環境を維持しつつ、商業地のにぎわいと共存した土地利用の誘導
②災害に強く安全・安心で、身近にみどりのある良好な住環境の維持、向上
③防犯灯や防犯カメラ等の設置による防犯対策の推進
④石神井川の護岸整備や地下調節池の整備等による流域治水対策を促進
⑤地域住民に対する防犯情報、災害時避難場所や避難経路等の周知徹底

いかす　～魅力の保全・創出～

①観光・交流を促す地域資源の魅力向上、発信
②鉄道事業者や早稲田大学等との地域協働によるまちづくりの検討
③地域資源をつなぐ、みどり・水辺・個性ある景観を考慮したネットワーク構築による歩行者等の回遊性向上

基盤づくり

①ウォーカブル・ゼロカーボンの視点を踏まえた南北交通広場の再整備と南口交通広場の交通結節点機能の拡充
②まちの南北の連続性を高めるため、高架する鉄道と交差する道路部分の拡幅整備
③公共交通の導入やにぎわい・交流の創出に資する東伏見駅へのアクセス道路（3・4・17号線（未整備区間））の整備
④誰もが気軽に立ち寄れ、交流を促進する施設（サードプレイズ）の整備
⑤安全な歩行者の通行や快適な自転車の走行を確保するため、交通広場と調和した、整備済みの都市計画道路（3・4・16号線、3・4・17号線）における道路空間の再配分
⑥土地利用を踏まえた地域のにぎわいや回遊性を考慮した線路の北側の側道整備（改良）
⑦地域の拠点となる国史跡下野谷遺跡の拡充と文化財に関する施設の整備検討



「中間まとめ」からの修正箇所の説明はこちら↓

【修正箇所】	【修正前】	【修正理由】
基盤づくり④	多世代交流、地域活性化を促進するサードプレイスの整備	「一人でも行ける場所がほしい」「目的なく立ち寄れる場所がほしい」「お年寄り、母親同士が交流できる場所がほしい」「サロンのような場所がほしい」などのご意見より、誰もが気軽に行ける場所、目的なく行ける場所を整備していくことを明確となるように修正しました。
基盤づくり⑦	地域の拠点となる国史跡下野谷遺跡等の文化財に関連する施設の整備	「単なる拡充ではなく博物館のようなものが必要」「カフェを併設するなどもっと人が集まれるようにしてほしい」などのご意見より、遺跡の拡充にあわせて、施設整備を検討することが明確となるように修正しました。

④ まちづくり基本計画（案）の概要

整備のイメージ

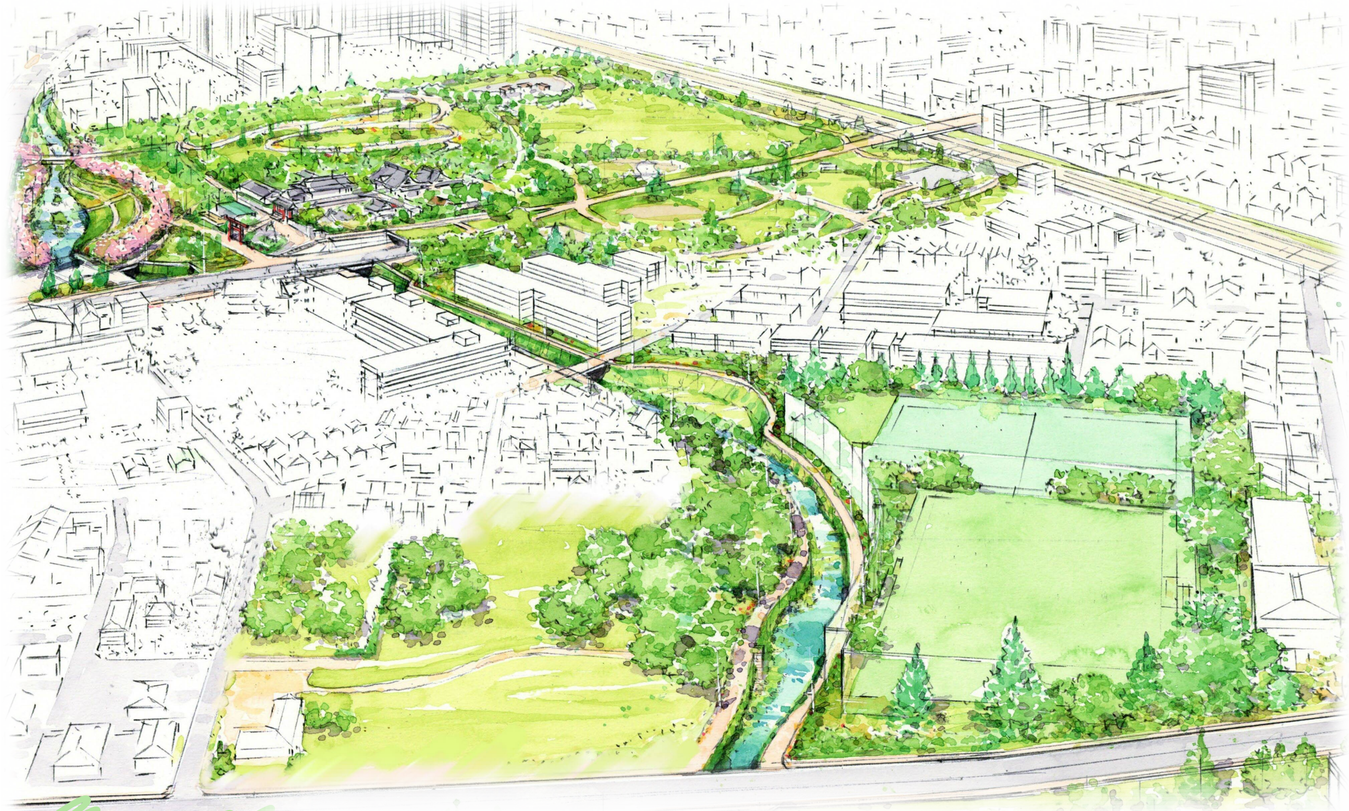
まちづくり基本計画では、地域の皆様とまちの将来像を共有するためにイラストを掲載予定です。これまでにいただいたご意見を踏まえて設定したコンセプトごとに作成しました。



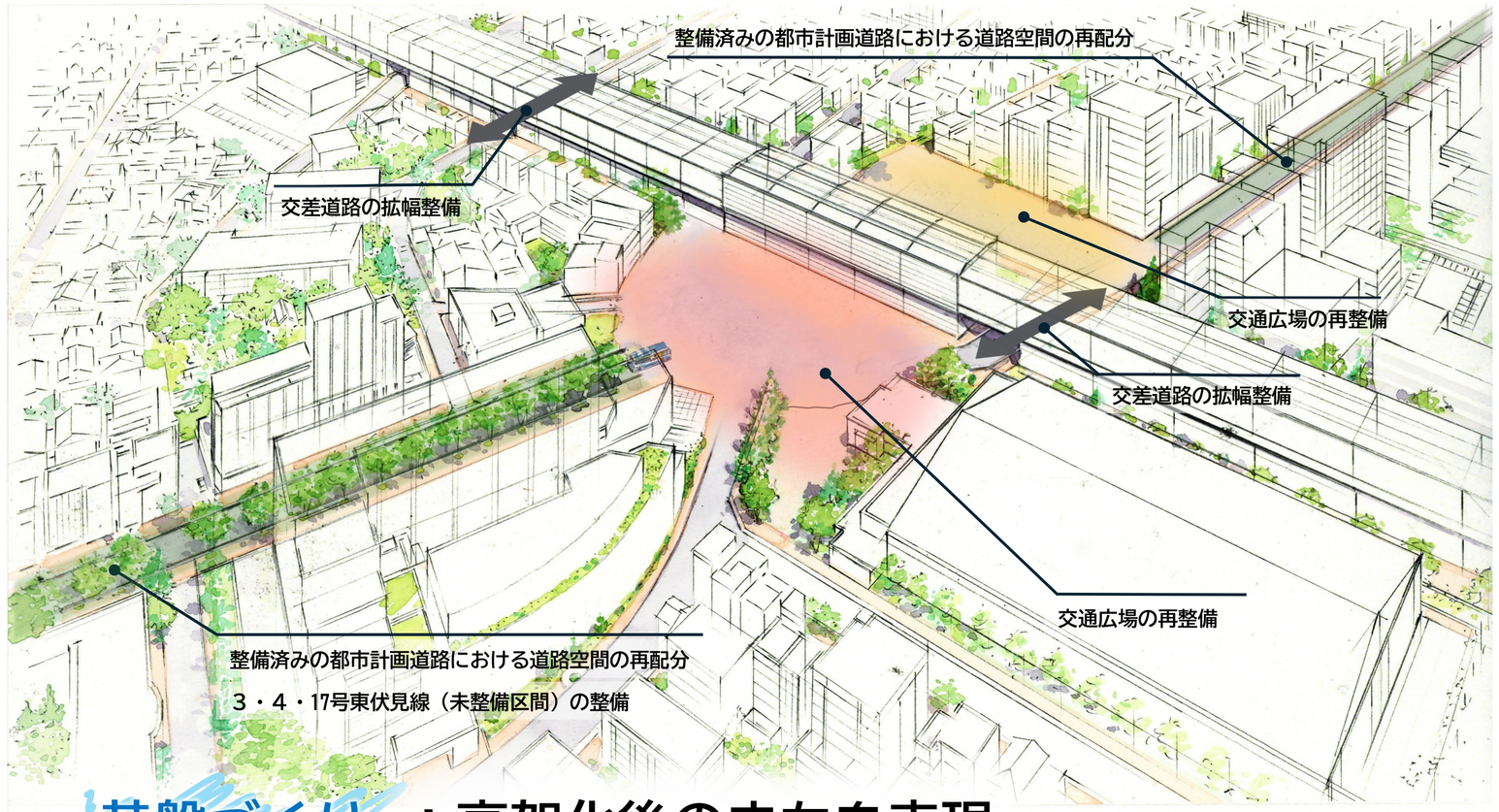
つどう：高架下のにぎわいと回遊性を表現



すまう：商業と共存した良好な住環境を表現



いかす：地域資源とそれらをつなぐネットワークを表現



基盤づくり：高架化後のまちを表現

※イラストは、西東京市が検討しているイメージです。詳細は関係機関と今後協議のうえ決定します。

④ まちづくり基本計画（案）の概要

今後の進め方（ロードマップ）

地域住民をはじめ各種関係機関や団体等と協議・調整・連携を図りながら、産学官民が一体となって東伏見駅周辺のまちづくりに関する事業・取組を進めていくために、今後のまちづくりの進め方として、ロードマップをお示しします。

以下のとおり、「まちづくりの整備の方向性（9枚目）」で示す事業・取組を進めていきます。なお、【　】内の数字は、「まちづくりの整備の方向性」で示す事業・取組の番号です。

連続立体交差事業		高架化工事 用地買収
基盤づくり	線路北側の側道整備【⑥】	整備推進
	交差道路の拡幅整備【②】	整備推進
	南北交通広場再整備【①】	暫定広場（北口）整備 整備推進
	3・4・17号線（未整備区間）の整備【③】	整備推進
	整備済み都市計画道路における道路空間の再配分【⑤】	整備推進
	交流を促進する施設（サードプレイス）の整備【④】	検討、整備
	下野谷遺跡の拡充、文化財に関する施設の整備検討【⑦】	遺跡拡充整備推進
つどう	にぎわい創出に資する土地利用の誘導【①】	用途地域等の検討、変更
	高架下活用の調整【②】	整備に向けた市民意見聴取、協議
	駅舎デザイン検討【④】	整備に向けた市民意見聴取、協議
	自転車駐車場再整備・シェアサイクル等促進【③】	シェアサイクルの利用促進 自転車駐車場整備推進
	バス路線の再編検討【⑤】	再編検討、協議
	ホームドア設置などバリアフリー化【⑥】	整備
すまう	にぎわいと共存した土地利用の誘導【①】	用途地域等の検討、変更
	良好な住環境の維持、向上【②】	地区計画の検討、決定 耐震診断・改修補助、ブロック塀撤去補助
	防犯灯・防犯カメラの設置【③】	地域からの要望等を踏まえた検討、設置推進
	石神井川の護岸整備等の推進【④】	東京都への整備要請（石神井川）
	防犯、防災情報の周知徹底【⑤】	継続的な情報周知
いかす	地域資源の魅力向上、発信【①】	東京都への整備要請（東伏見公園）、地域資源に関する情報発信 観光サイン設置
	地域協働によるまちづくりの検討【②】	継続的に検討、取組
	地域資源をつなぐネットワーク構築【③】	東京都への整備要請（石神井川緑地）、市道の補修等の検討

⑤ 策定までのスケジュール（予定）

東伏見駅周辺地区まちづくり基本計画策定に向けたスケジュール

「東伏見駅周辺地区まちづくり構想（H30.3）」策定

〈令和6～7年度〉

まちづくりの整備の方向性を整理するため、
分野別方針の具体化を図り、まちづくり協議会で意見交換を実施しました。

〈令和8年度〉

まちづくり基本計画　「中間まとめ」　の確定

第１回パネル展示型説明会（4/24・25開催）

まちづくり基本計画（中間まとめ）に関するパネル展示型説明会を実施しました。

中止 第２回パネル展示型説明会（9/21・29開催）

今回

まちづくり基本計画（案）に関するパネル展示型説明会を実施します。

「まちづくり基本計画（案）」の確定

パブリックコメントの実施（予定）

まちづくり基本計画（案）のパブリックコメント（市民意見提出手続）を実施します。

「まちづくり基本計画」の策定・公表

〈令和9年度以降〉

まちづくり基本計画の内容に沿った事業・取組の実施

引き続き、地域の皆さまのご意見を伺いながら
まちづくりを進めていきます！！